

「地域社会DXセミナー」

を愛媛県松山市で開催

お問い合わせ先
総務省四国総合通信局
情報通信部 情報通信振興課
電話 089-936-5061

«国の支援施策・事例の紹介、個別相談も»

セミナーの様子



主催者挨拶

四国総合通信局長
森下 信



個別相談会



総務省は、令和8年10月14日(水)、交通、医療、行政、教育など地域社会が抱える多様な課題をDXの力でどう乗り越えるかをテーマに、松山市内において「地域社会DXセミナー」を開催しました。

通信技術とAIを活用したソリューションや、総務省「地域社会DX推進パッケージ事業」の成功のポイントを紹介した後、希望者に対して個別相談会を実施しました（計41名（うち現地参加17名）が参加）。

1 第1部 | 地域社会課題を解決するソリューション

BCG^(注) から、「デジタル技術がひらく、地域課題解決の可能性」と題し、通信技術とAIを活用したソリューションについて講演。

(注) ポストン・コンサルティング・グループ合同会社：令和8年度「地域社会DX推進パッケージ事業」の「実証事業（先進的通信システム活用タイプ）」事務局（受託事業者）



2 第2部 | 地域社会DX推進パッケージ事業の取組

総務省から、「総務省の実証事業でわかる、成功のポイント」と題し、今年度事業の概要と概算要求の内容、成功のポイントを説明。



総務省 情報流通行政局
参事官室 山本主査

3 第3部 | 個別相談会

地域課題の解決に取り組む企業や、次年度の事業提案を検討する関係者からの相談に個別に対応し、今後の事業活用に向けた助言を行った。

アンケート結果



セミナー全体の満足度
5段階で☆4～5との回答者が

71.6%

実証提案にあたって考慮すべきポイントや、過去の好事例について知ることができ、非常に参考になりました。

AXの話等、これからの取り組みの方向性がかめてよかったです。

個別相談において、応募予定テーマに対する率直なアドバイスを頂け、有意義な相談となりました。